

## あおぞら三崎 いよいよ開設！



あおぞら三崎が多機能型【生活介護定員(定員20名)・就労継続支援B型(定員20名)】、単独型【短期入所(定員6名)】、相談支援の事業所として令和3年2月に開設する予定です。

ご利用者のよき支援者となり、誠実にやさしい心で接し、権利を尊重した適切な支援ができる、その様な事業所を目指してまいります。これから一つずつ勉強と経験を重ね、地域の福祉に少しでも貢献が出来るよう職員一同で頑張りたいと思います。

## 自閉症・発達障害者支援室～“One Team 支援”の架け橋となれるように～

昨年度まで「自閉症支援室」として、“自閉症”をキーワードとした専門的な知識や技術の視点から、個別に配慮した環境設定や直接的な支援内容・方法について深め、利用者様のニーズに対する支援の専門性向上に努めてまいりました。

今年度より名称を『自閉症・発達障害者支援室』と改め、さらなる専門性向上に加え、これまで培ってきた専門的支援の考え方をより多くの利用者様の支援に活かすことを目指しています。そのために、今年度は特に「支援の共有・統一」に焦点をおき、支援に携わる職員全員が“One Team”となって支援に取り組めることを念頭に日々活動しています。具体的には、支援の根拠の一つとなるアセスメントの実施(TTAPなど)の継続、アセスメント結果から得られた情報や課題の整理、それを踏まえての支援目標や支援方法の立案など、支援に関わる複数の職員とこまめに協議を重ね、お互いに協力しあって取り組んでいます。

利用者様のニーズに応えられる“One Team 支援”の実現に向け、支援室としてできることを最大限に尽くして実行していく所存です。

皆様、宜しくお願い申し上げます。



支援室長:宮崎義成



## 新規職員紹介



11月より正社員となりました。奥村寿美恵です。調理員として4年半の経験を生かし、皆様に美味しいと言って頂ける給食を目指して、これからも頑張ります。



福祉の仕事は初めです。皆さんにご指導いただきながら、職員の一人として精一杯頑張ります。  
本部：緒方陽子



今年の11月から海上アルファー工房 厨房にて配膳をさせていただいています。どうぞ宜しくお願いします。  
海上調理員：鈴木愛美

## 法人内部研修

10月15日に旭中央病院のリハビリテーション科理学療法士 平津氏をお招きし身体障害(肢体)の利用者さんへの支援に対する基礎知識を教わりました。

青年期以上の方々は能力が次第に低下していく段階にあるため、残存能力の維持の大切さや本人の痛みや疲れに配慮しつつ、本人が喜んで自分から動かれる工夫の必要性など様々なことを学びました。



# イベント特集

## 運動会

今年はコロナ感染防止のため各事業所にて行いました。



海上



江ヶ崎



三崎

広い体育館でのびのびと遊びまわっていたのがとても印象的でうれしく思いました。

## 芋ほい



## チキチキ持りもの競争(三崎)



## 江ヶ崎竹切り(希望塾)

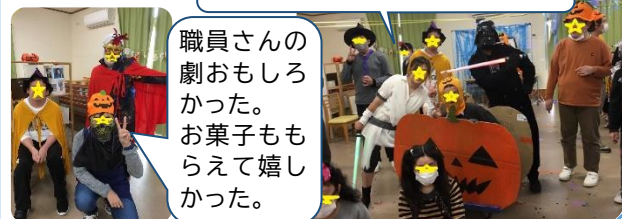


## 銚子駅前花植え



## ハロウィン

変身してみんなの笑顔もパワーアップ!



職員さんの劇おもしろかった。お菓子ももらえて嬉しかった。

## イオン花売り あおぞら三崎

お値打ち価格で多くのお客様に来てもらいました。次回は2月開催(10:00~14:00)予定です。ぜひおこし下さい。

